

「木」

2020年4月29日 渡戸千穂

あなたに愛でられるために、生きてきたんじゃない。

あなたの生活を彩るために、生きてきたんじゃない。

あなたのために二酸化炭素を吸収するために、生きてきたんじゃない。

切り倒された木の切り株を見たとき、そうした声が聴こえる気がした。